

PTA活動に関するQ&A

Q1 PTAは何のために存在しているのですか？

A1 学校運営を支援し、「子どもたちの学校生活のサポート」が主な目的です。保護者と教職員が協力し、家庭・学校・地域社会が密接に結びつくことで子どもたちの未来のために、お互いが高め合いながら必要な活動をするを目的としています。

Q2 PTAではどのような活動をしているのですか？

A2 様々な形で子どもたちや保護者のための活動をしています。いくつか例をあげると、登校班の編成や登校時の見守り旗当番の割り振り決め、子どもたちが楽しめるお祭りを企画/運営、広報誌の作成、子どもたちが集めてくれたベルマークを集計して子どもたちの学校生活や学校行事に役立つ商品への交換、保護者向けの講座の開催などを行っています。
※詳しい活動内容については、事前に配付している相武台東小学校PTA 活動内容をご確認ください。

Q3 PTAに加入しないと登校班は利用出来ないのですか？

A3 PTAに加入しなくても登校班の利用は可能です。ただ登校班の班編成をはじめ、登校班に関連する活動はPTAの地区委員がおこなっており、学校としても児童の安全のためPTAの地区委員のご協力のもと登校班での登校を引き続き希望しています。今後加入者が減り、地区委員の負担が今まで以上に大きくなった場合、登校班の班編成や旗当番を地区委員による運営ではなく、保護者の皆さま同士による運営に変更する検討が必要になってくることとなります。

※本校では朝の通学にあたり、下記の理由などから登校班による集団登校をしています。

- 児童が横に広がってお友だちとおしゃべりをせず、整列して道路のはしを歩くことで交通量が多い道路や踏切でも安全に登校できる。
- 通学路の距離に応じて地区ごとに集合時間を設けることで、慌てずに時間に余裕をもって安全に登校できる。

Q4 PTAに加入しないと行事等で配付される記念品はもらえないのですか？

A4 PTAの会費や活動は、保護者の皆さまご自身のお子様のためだけでなく、すべての子どもたちのためのものです。そのため加入・非加入による子どもたちへの影響がないよう配慮し、すべての子どもたちに配付しています。ただし、今後加入者が減り、PTA会費でまかなうことが難しくなった場合や、会員のみなさまの理解が得られなくなった場合は、記念品の縮小や廃止も考えざるを得なくなります。

Q5 今後加入者が減ったら、委員を2回、3回とやらなければいけなくなりますか？

A5 PTA加入者で出来る範囲内の活動をするようになりますので、加入者が減った場合は委員数を減らして、活動を縮小することになります。したがって委員を複数回やる必要はありません。
※お住まいの地区によっては地区委員を2回やっただく可能性はありますが、その際は役職は免除されます。

Q6

PTAに加入しないことによってデメリットはありますか？

A6

個人で見ればデメリットはないかもしれませんが、ご自身のお子様も不利益を受けないよう配慮されますので。しかし、会費を支払い、子どもたちのために活動してくれている加入者だけに負担がかかり、加入者だけが損をしているような気持ちにならないよう、加入率によって活動を削減せざるを得なくなります。結果として子どもたちや先生方へのサポートができなくなることで、A1に記載した「子どもたちの学校生活のサポート」の目的が達成できなくなり、子どもたちへのデメリットが生じます。私たち保護者の1人1人の小さな、少しずつのサポートが集まることで、子どもたちへの大きなサポートにつながるメリットを是非ご理解ください。

Q7

PTA会費だけを支払って委員活動をしない、という選択は出来ますか？

A7

PTA加入＝在学中に1児童につき1回以上の委員活動およびPTA会費の支払いになりますので、PTA会費だけを支払って委員活動をしないという選択は出来ません。

Q8

委員をなくして、ひまわり隊（ボランティア）だけで運営はできないのですか？

A8

現在の委員会に替わる活動を全てひまわり隊だけで運営するにしても、そのひまわり隊をとりまとめる方が必要になり、本部役員のような役職や、委員会の3役、4役のような役職が必要になります。さらに、とりまとめ役の方に負担が集中し、とりまとめ役を引き受けてくださる候補者探しが今まで以上に困難になることが予想されるため、ひまわり隊だけの運営は現時点では考えておりません。